



認知症の人を支える家族会のお話 オリーブの会 ～ご自身の気持ちを言葉にして始めてみませんか～

特別養護老人ホーム衣笠ホーム スタッフの緒方さんにお話を伺いました。

【オリーブの会のはじまり】

横須賀市西地区の介護に携わる有志にて、2023年3月、認知症カフェ「西海岸まごころほっとカフェ(西カフェ)」を立ちあげ、認知症のある人やそのご家族、地域の方々に参加いただくなか、「認知症のある人を介護している家族が話せる場所が欲しい」との声が上がりました。

衣笠ホームでは、地域で介護をされているご家族の方々が気軽に参加し、共につながりを感じられる場所をつくりたいとの思いから認知症の人を支える家族会「オリーブの会」が始まりました。



【オリーブの会の活動では・・・】

会場は、衣笠ホーム『喫茶オリーブ』。温かい陽が差し込むなかで、美味しいコーヒーを飲みながら、ご家族がリラックスしゆっくりと話ができる会を目指しています。

参加者のご家族は、認知症のある人を介護する中で抱える悩みを話し合ったり、実際に介護している家族でしかわからない想いを共有しています。衣笠ホームでは「会の主人公はご家族」という考えのもと、まずはご家族同士で話せる時間を大切にしています。

実際に参加されたご家族からは、「介護している家族の気持ちをわかってもらえた」「ほっとした気持ち、これから介護を続けていく勇気をもらえた」といった声もあります。会に参加することで、介護者として孤独になりがちな様々な想い、不安な気持ちから解放され、会が終了した時には表情が和らぎ、「また来月ね」と笑顔が見られる方もおられました。



リラックスして話し合う参加者たち

【認知症のある人を介護されている方々へ・・・】

認知症のある人を介護されているご家族にとって、悩みや不安を語り合う場は必要だと感じておられる方も多いと思います。でも、なかなか参加への一歩に勇気が出なかったり、家族会に参加する時間の確保や気持ちが追い付かないという現状もあるかと思えます。この会では、これまで認知症のある人を介護されてきたご家族や、今も介護をしているご家族、認知症介護の専門職なども参加されています。

「こんなことを話してもいいのだろうか？」そのような気持ちをお持ちの方も、ぜひ一度お越しください。

まずは、ご自身の気持ちを言葉にして、始めてみませんか。

そこから、きっと何か生まれると思います。

お気軽にどうぞ、お待ちしております。

＼開催情報／

◎オリーブの会
毎月第4木曜日
午後1時～3時

衣笠ホーム
『喫茶オリーブ』

問い合わせ先:福祉総務課 地域力推進係 (046-822-9804)